

次世代の会 定例会のご案内

炭素材料学会では、次の世代を担う、炭素材料に関わる若手研究者・技術者の連携を深め、独自性の高い組織として関連分野の発展に貢献することを目的として、2014年12月に「次世代の会」を設立いたしました。次世代の会の参加資格は、45歳以下の正会員・学生会員・賛助会員の方です（次世代の会への入会申込手続きは不要です）。次世代の会の活動内容は、若手研究者・技術者の意見集約・情報共有・研究連携、学会へ各種提案、ならびに独自の行事の企画・運営、と多岐にわたります。

次世代の会では第42回炭素材料学会年会の最終日に、第2回定例会を以下の要領で開催いたします。本年の活動報告ならびに2016年の活動予定に関する説明および意見交換を行った後、学会内外の気鋭の若手研究者2名による依頼講演を実施いたします。

前回と同様、次世代の会の有資格者でなくても第42回炭素材料学会年会の参加登録を済ませた方であればどなたでもご出席できます。奮ってご参加ください。

次世代の会 第2回定例会

日 時：平成27年12月4日（金）16:00～18:00

場 所：関西大学千里山キャンパス（第42回年会会場） C会場

参加資格：第42回炭素材料学会年会の参加登録をされた方

【スケジュール】

1. 16:00～16:20 次世代の会の活動に関する連絡および意見交換
2. 16:20～17:10 招待講演（発表40分，質疑10分）
柱状環状ホスト分子“Pillar[n]arene”超分子集合体を基にしたカーボンポラス材料の創製
(金沢大学) 生越友樹
3. 17:10～17:50 依頼講演（発表30分，質疑10分）
古くて新しい一次元伝導体～カーボンナノチューブによる人工原子鎖の創製と機能開拓をめざして～
(信州大学) 藤森利彦
4. 17:50～18:00 自由討論